



なんて・すてき

那須町

記者発表資料 ～ Press Release ～

令和8年9月 25 日

「守る人」と「担う人」を育てる－那須町が進める地域ぐるみの鳥獣被害対策－

町は、野生動物による人身被害や農作物被害を防ぐため、町民・観光客への啓発から、鳥獣被害対策を担う人材の育成まで、幅広い取り組みを進めています。

今年度は、町民や観光事業者等を対象とした「クマ人身事故防止訓練研修会」と、狩猟初心者を対象とした「鳥獣被害対策・狩猟入門講座」を開催します。

一人ひとりが野生動物について正しく知り、自らの安全を守るための知識を身につけるとともに、将来的に地域の鳥獣被害対策を担う人材を育てることを目的としており「被害を受ける側への対策」と「対策を担う側の育成」の両面から、地域全体で鳥獣被害に向き合うことを目指します。

<「守る人」と「担う人」を育てる>

鳥獣被害対策は、行政や一部の狩猟者だけで完結するものではありません。

野生動物との遭遇を防ぐためには、町民や観光客一人ひとりが正しい知識を持つことが必要です。一方で、農作物被害など地域の課題を継続的に解決していくためには、現場で活動する新たな担い手の確保・育成も欠かせません。

今回開催する 2 つの講座は、対象者は異なりますが、目指している方向は同じです。

守る人 「知る・備える」:町民・観光客が、自分自身と大切な人を守る。

担う人 「学ぶ・担う」:狩猟に関心のある人が、地域を守る側へ進む。

町では「住民・事業者等への啓発」と「将来の担い手育成」を両輪とした鳥獣被害対策を進め、地域全体で人と野生動物が安全に共存できる環境づくりを目指します。

① 「知る・備える」ためのクマ人身事故防止訓練研修会

日 時 10月5日 午後1時30分～4時

場 所 那須高原ビジターセンター

内 容 ツキノワグマの生態や那須町の現状を学ぶだけでなく、実際にクマに遭遇した場合を想定し、防御姿勢やクマスプレーの使用方法など、実践的な訓練を行う。

② 「地域を守る側」になるための鳥獣被害対策・狩猟入門講座

日 時 10月31日 午前10時～正午

場 所 芦野公民館

内 容 那須町の鳥獣被害や鳥獣被害対策を担う実施隊について学び、実際の現場を歩く。

◇本件に関する問い合わせ先

課・局名	係名	電 話	E-mail
農林振興課	畜産係	0287-72-6911	norin@town.nasu.lg.jp